

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 29日
住 所 埼玉県川越市山田1716-1
県内企業等の名称 株式会社ケイディーネオン
代表者役職氏名 代表取締役 楠 尚人

株式会社ケイディーネオン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、お客様や、お客様のご家族が快適で安心して住める家づくりのために、自然素材の使用を重視した人にも環境にもやさしい施工を心がけております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	2030年までに完全LED化を行い、エネルギー使用量の削減を目指す。 <(現状値)2021年の数値> ①LED化率:30% ②電気使用量:3,600kwh/年	<2030年に向けた指標> ①LED化率:100% ②1,200kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①LED化率:30% ②2,400kwh/年
社会	社会貢献活動の一環として、美化活動を行う。 <(現状値)2021年の数値> 美化活動実施活動:1回/年(のべ1人参加)	<2030年に向けた指標> 3回/年(のべ9人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ4人参加)
経済	環境負荷の軽いLED看板の設置を推進することにより、CO ₂ 削減を目指す。 <(現状値)2021年の数値> LED看板設置数:30台/年	<2030年に向けた指標> 60台/年 <取組開始3年後に向けた指標> 40台/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。